

校長室だより

令和6年4月12日
諏訪市立城南小学校

本年度もお世話になります よろしく申し上げます

昨年に引き続き本年度もお世話になることになった大日方正壽（おびなたまさとし）です。本年度もよろしく申し上げます。

この校長室だよりでは、校長として皆様をお願いしたいことや一緒に考えていただきたいこと等をお伝えすることで、保護者の皆様と共によりよい学校を目指していきたいと考えています。

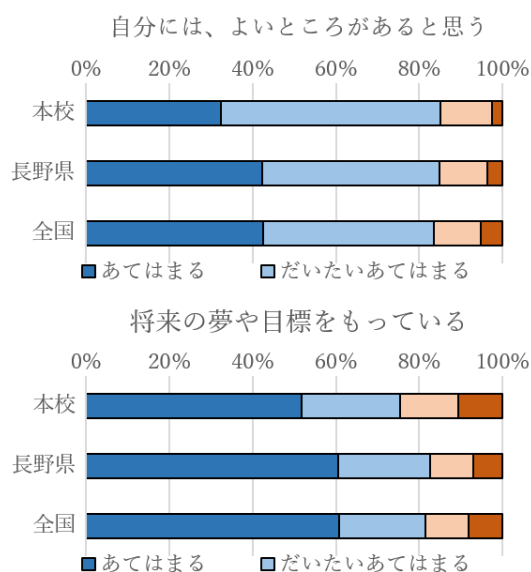


令和6年度の学校運営で大切にしたいこと

昨年の秋に4年生～6年生に向けてアンケート調査を行いました。このアンケートから、以下のような特徴が見えてきました。

「自分にはよいところがあると思う」「将来の夢や目標を持っている」という質問に、自信をもって「あてはまる」と答えられる児童が少ない傾向にある

このような実態を踏まえ、本年度は「子どもたちが自分に自信が持てること」を大切にしたいと考え、そのために子どもたちの主体性を大切に活動することを大切にしたいと考えました。このことをふまえ、始業式では以下のようなお話をしました。



始業式で児童のみなさんに伝えたこと

(前略)

すばらしい学校をつくるために、今年大切にしたい「合い言葉」を紹介します。

「～自分も大切 みんなも大切 笑顔いっぱい ともそだち～」です。

みなさんは自分を大切にしているでしょうか。自分のよいところを言えるでしょうか。自分自身を好きになることは、みなさんの人生を豊かにします。

私もそうですが、よく他の人と自分を比べてしまいます。例えば、私は〇〇さんより走るが遅い、私は〇〇さんより算数ができない、というように自分と人を比較して、自分自身がだめな人間だと考えてしまうことはありませんか。でも、自分と人を比べても、気持ちが暗くなるだけです。自分は自分のままで良いのです。自分がかんばれること、自分で満足できることを大切にしてください。

例えば、前よりも走るのが速くなった、前よりも算数がよくわかるようになった、というように比べるなら、以前の自分と今の自分を比べて、できるようになったことを考

えると、気持ちは明るくなります。そして、その気持ちが笑顔につながります。一度きりの人生です。どうせなら笑顔で過ごせる方がよいですね。

次に、みんなも大切、についてです。みなさんは、周りの友だちや先生、家族を大切にしているでしょうか。昨年の11月に「幸せのバケツ」のお話をしたのを覚えていますか。周りの人に親切にしたり、周りの人をいい気持ちにさせたりすることで、自分自身の幸せのバケツが一杯になっていきます。自分が幸せになりたいければ、まずは、友だちや周りの人をいい気持ちにさせることが必要です。友だちが困っていたら助ける、友だちに明るいあいさつをする、友だちにやさしい言葉をかける、そうすることで友だちは笑顔になります。そして、そのとき、きっと自分も笑顔になっているはずですよ。

今年は、自分も大切、みんなも大切、ということをごんぱってもらいたいと思います。そうすることで「ともぞだち」、ともに成長していく仲間が集まる城南小になり、みんなが笑顔になると思います。

(後略)

交通安全 ～安全な登下校～



※雨天にもかかわらず、PTAの方に安全指導をしていただきました。ありがとうございました。

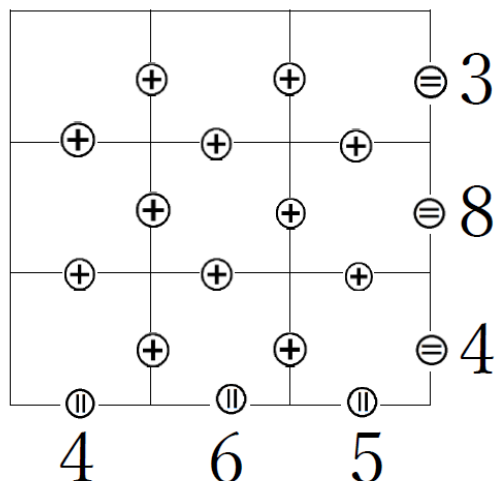
一年生の多くの子どもは、これまでと違い、長い距離を歩いて登校することになります。交通安全には十分に気を付けてください。

子どもの交通事故の約7割が「飛び出し」によるものだそうです。学校でも継続的に伝えていきますが、特に「飛び出し」は絶対にしないようにご家庭でもお伝えください。

校長先生からの挑戦状 お子さんと考えてみてください。答えが分かったら、校長にお伝えください。

下の【問題1】【問題2】のそれぞれ9マスに入る数字は何でしょうか。同じ数字は何回でも使えます。

【問題1】 1～3の数字が入ります。



【問題2】 2～4の数字が入ります。

